

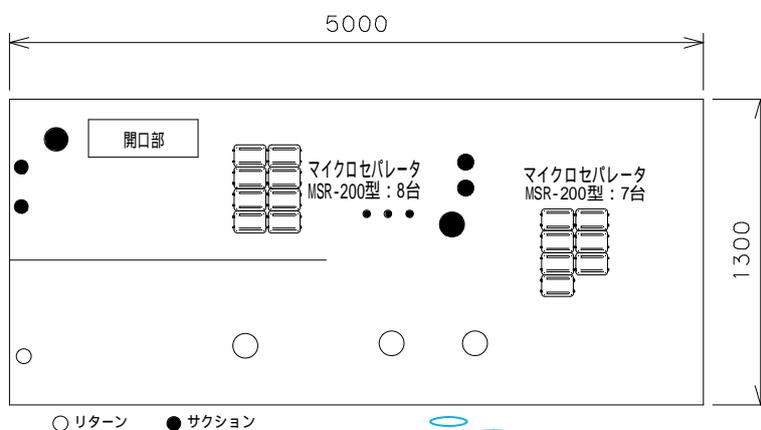
# 作動油浄化事例

## 対象機械：射出成型機

### 改善前

フィルターや浄油機で除去できない沈降性の微小な汚染物が、稼動開始時などの油の乱流によって浮上し慢性的に浮遊するため、ポンプやシステム回路の制御不具合などのトラブル要因となっていた。

このような汚染物は、更油してもシステム内から溶解し、拡散して油の汚染濃度を高めてしまう処理困難な代物であることからタンク内にマイクロセパレータを導入した。



タンク構造

導入製品：マイクロセパレータ  
MSR-200型 15台

### 改善後

#### 【汚染物質質量】

改善前 : 74.2mg/100ml

改善1ヵ月後 : 35.9mg/100ml

### 改善効果

ポンプの異常音解消、バルブの作動不良の解消  
浮上性汚染物の減少  
沈降性汚染物の拡散防止